

法学と経済学の接点

2010年6月2日

国際基督教大学

八代尚宏

yashiro@icu.ac.jp

法と経済学 (Law & Economics) とは

- 法律や社会制度の「合理性」について、経済学的な手法を用いた分析
- 経済学は失業を減らし、人々を豊かにする目的
- 法律は正義を実現するためのひとつの手段
- ⇒借家人・労働者・債務者等、「弱者」の保護
- ⇒人々の行動変化へのインセンティブを誘引
- 規制を回避するような企業や個人の行動変化を考慮した法制定が必要 (法政策論)
- 法律と経済学は社会を研究する車の両輪
- ⇒法学と経済学との「親密な関係」の構築

街灯の下で探し物をする人



出典: http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Ujazdowskie_lampa.jpg

「法と経済学」講義の構成

①市場経済の役割

- 市場取引(契約自由の原則)の必要性
- 保護貿易の社会的コスト
- 市場を活用した公害(外部不経済)の是正

②都市・住宅規制

- 鉄道・道路のピークロードプライシング
- 借地・借家法の影響

③労働市場規制

- 解雇規制の意味
- 労働者派遣への規制強化の意味

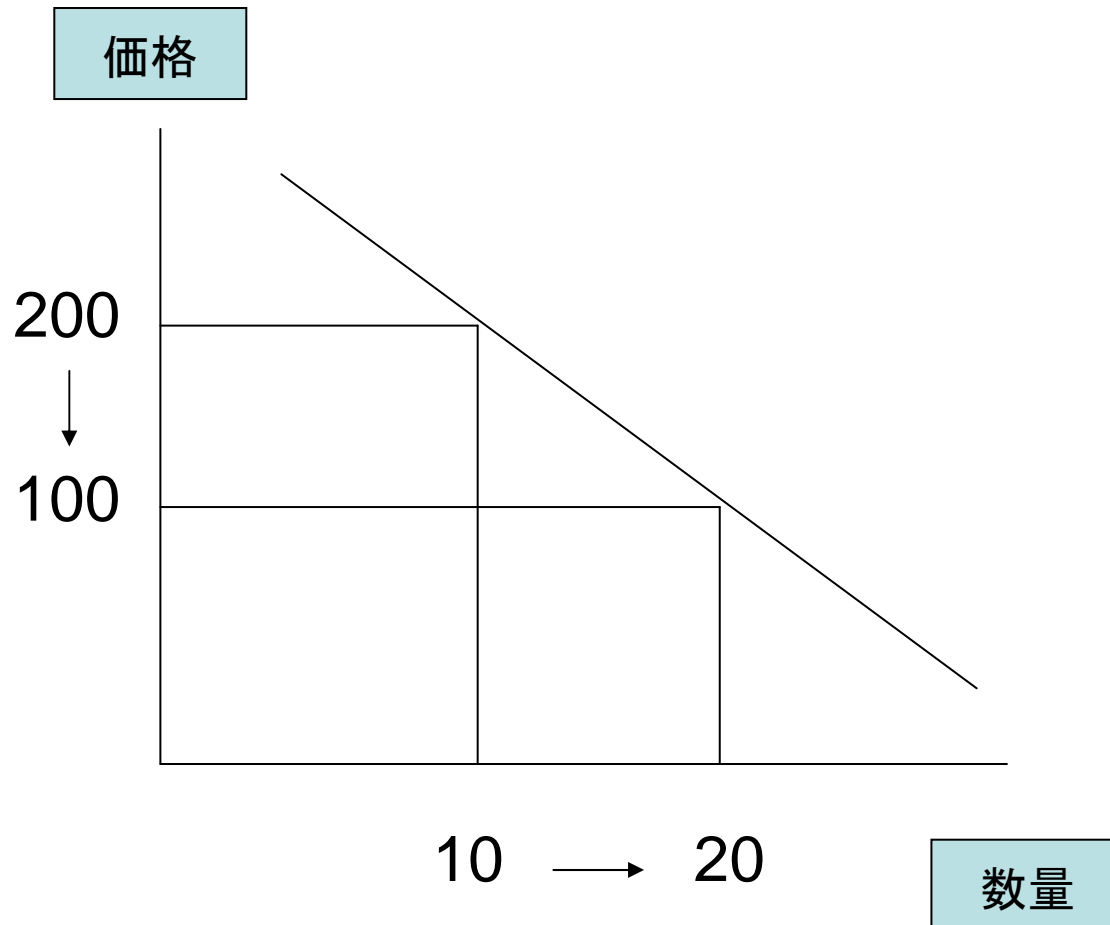
「パレート効率性」の概念

- 「非効率性」とは「他人の効用を損ねない範囲で個人の効用を改善できる状況」
- こうした改善の余地が、全く、なくなった状況が「パレート効率性」
- ⇒「他人に迷惑をかけない限り、個人の自由の最大限の尊重」と同じ意味
- 競争市場では、企業や個人の自由な取引を通じてパレート効率性が実現可能
- ⇒市場取引や貿易の自由化の必要性

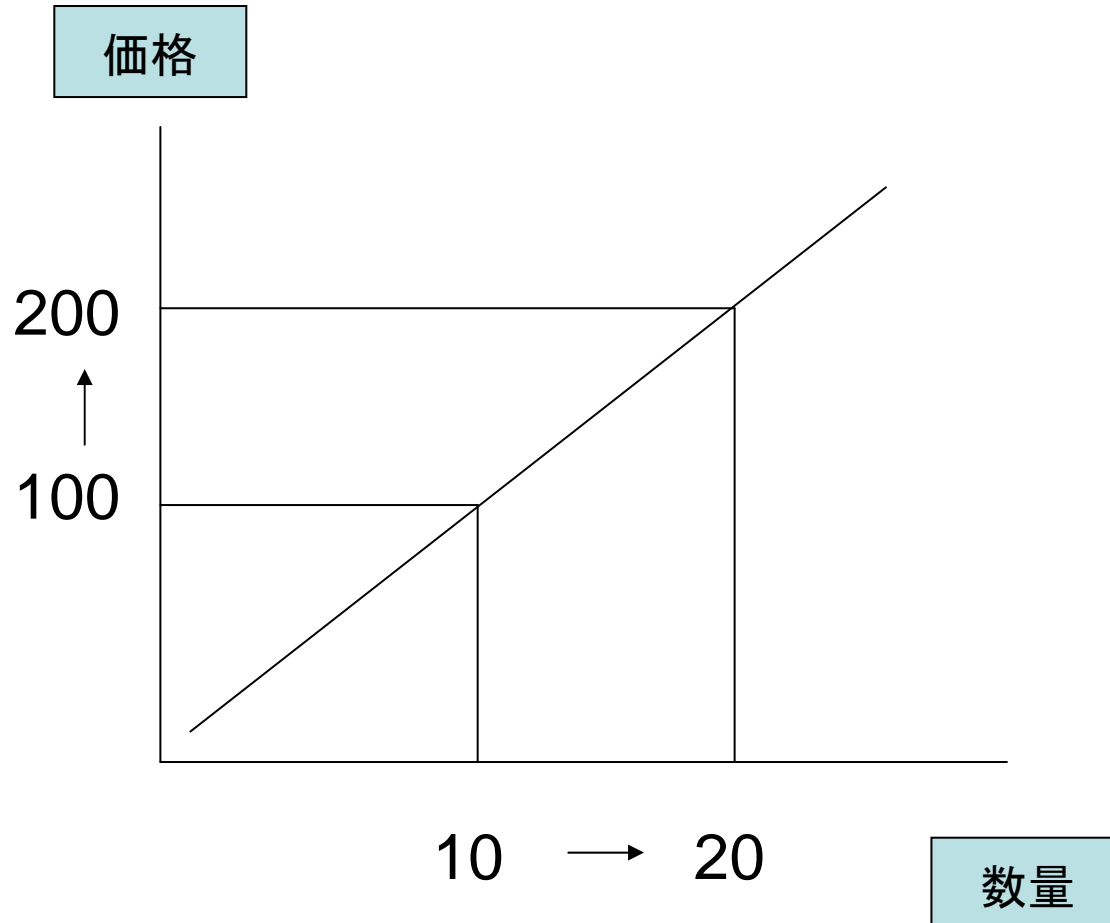
ホテルの「チェック・イン・タイム」の意味

- 日本では「入室許可時間」(午後3時まで入室不可)
 - ⇒特定客が客室を長時間利用することは不公平？
 - サービスの画一性＝公平なサービスという概念
- 欧米では「入室保証時間」(午後3時に確実に入室)
 - ⇒ホテル利用者ニーズの多様性を前提
 - 掃除済みの空き部屋は「埋没費用(sunk cost)」
 - 他の客に迷惑が無き限り、個人に最大限の自由度を保証することが、サービスの質評価の基準

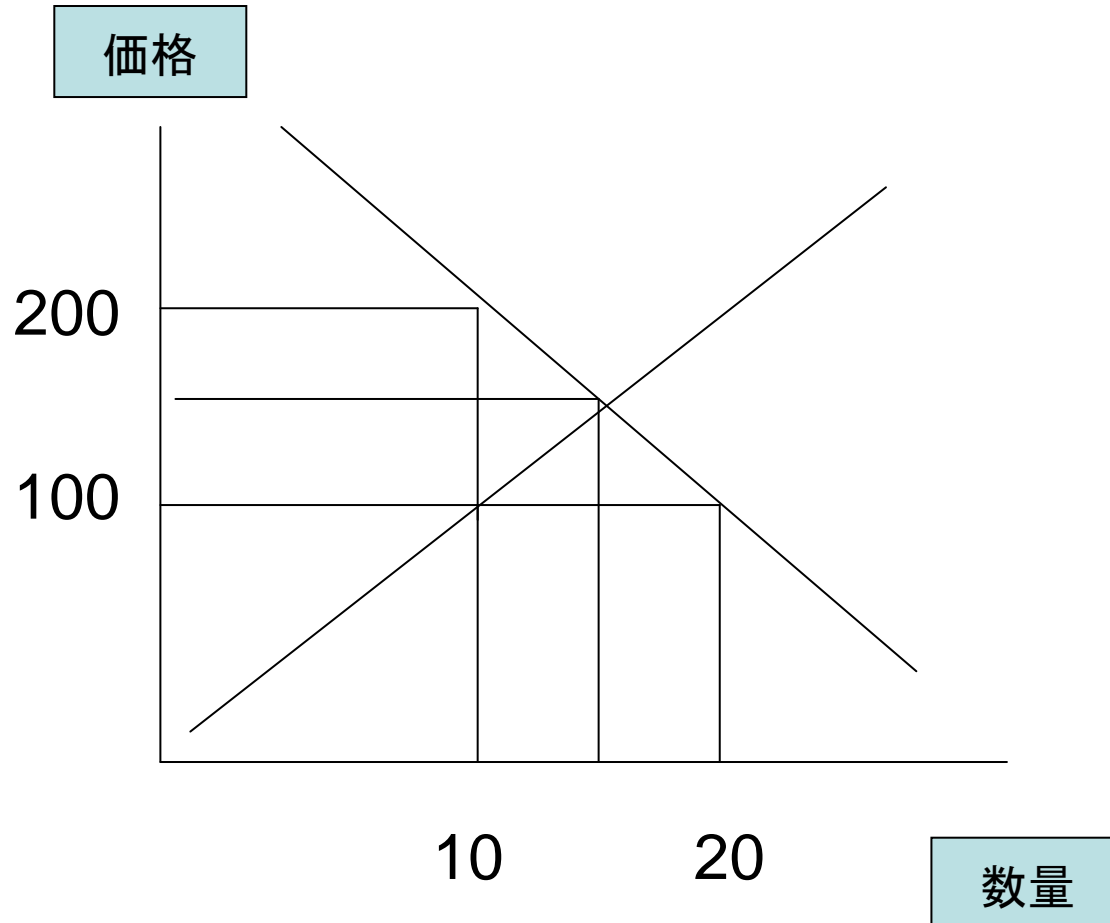
需要曲線は所与の価格に対応して 変化する需要量の組み合わせ



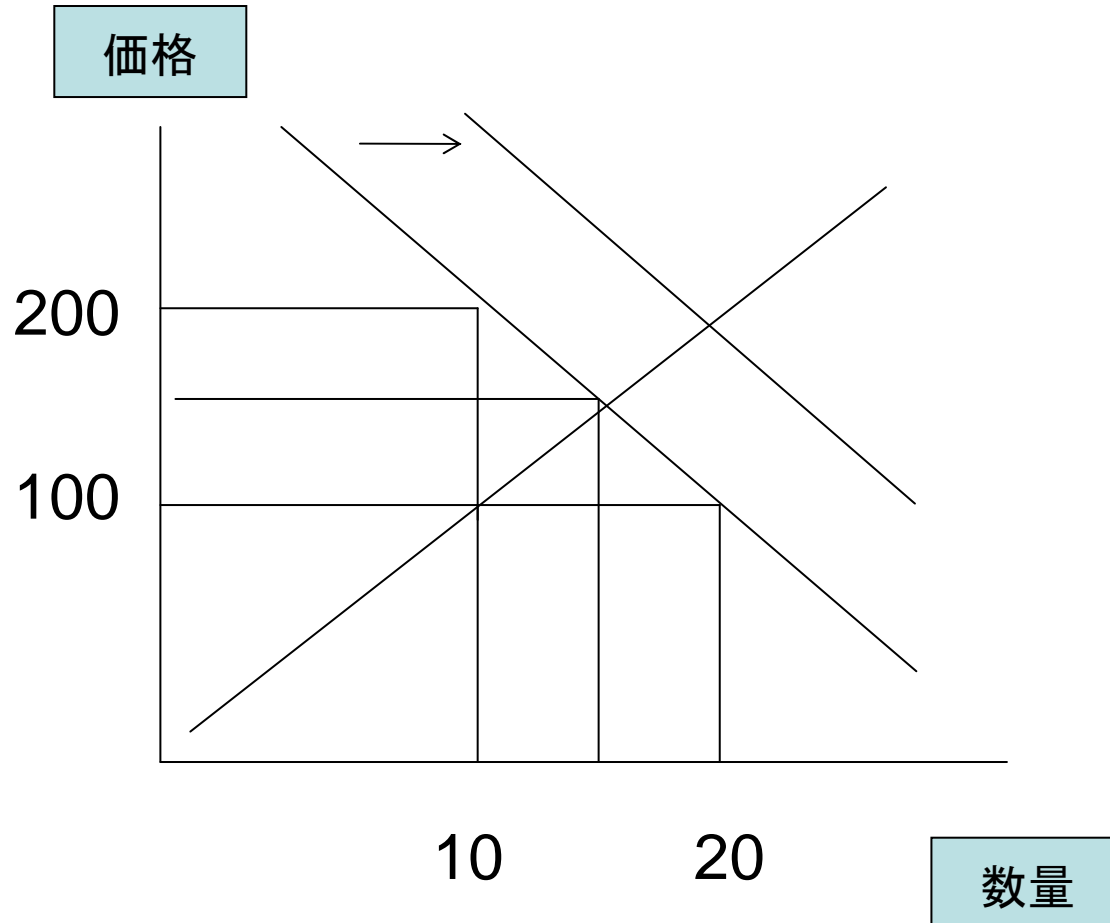
供給曲線は所与の価格に対応して 変化する供給量の組み合わせ



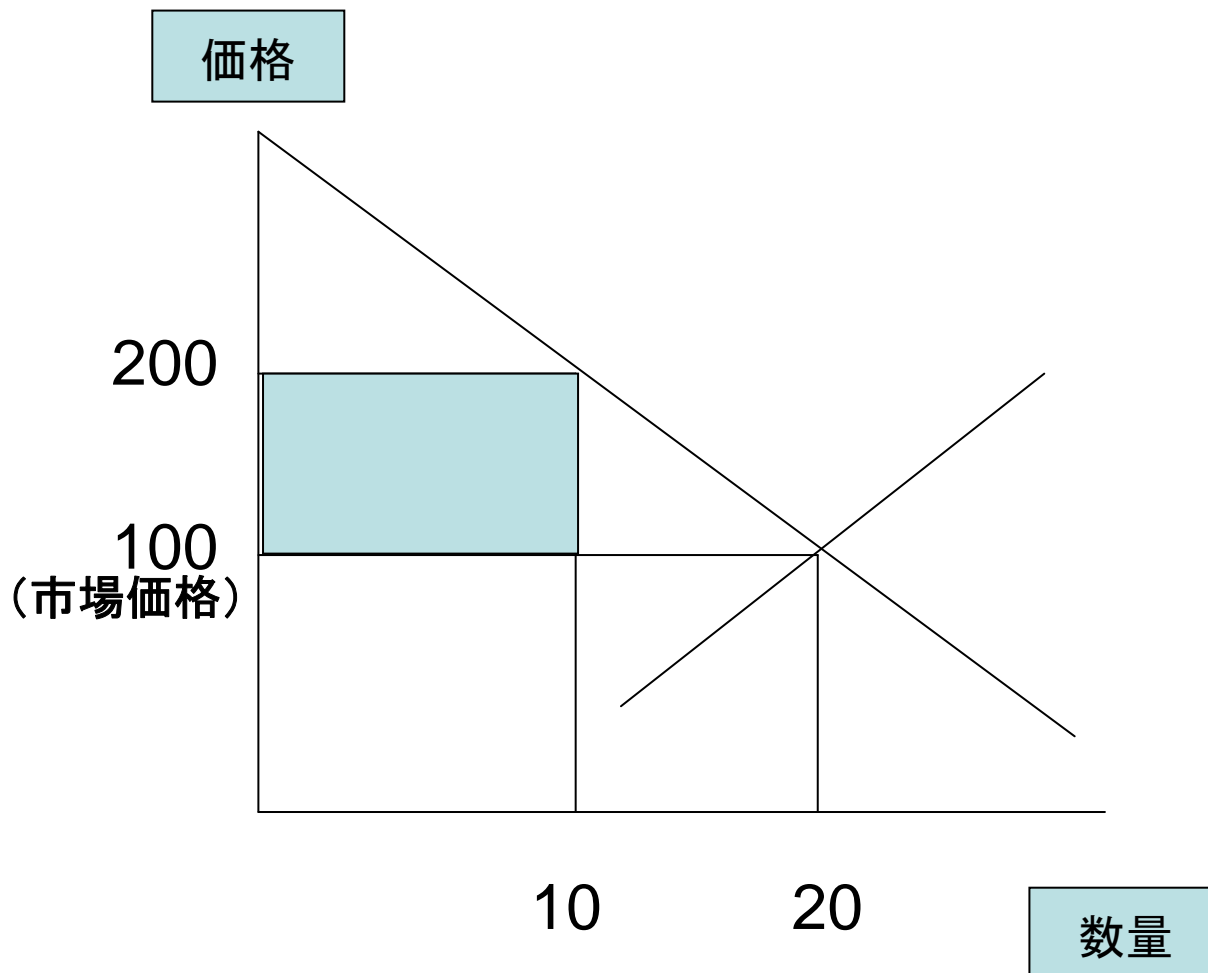
需要と供給の交点で 市場価格と数量とが決定



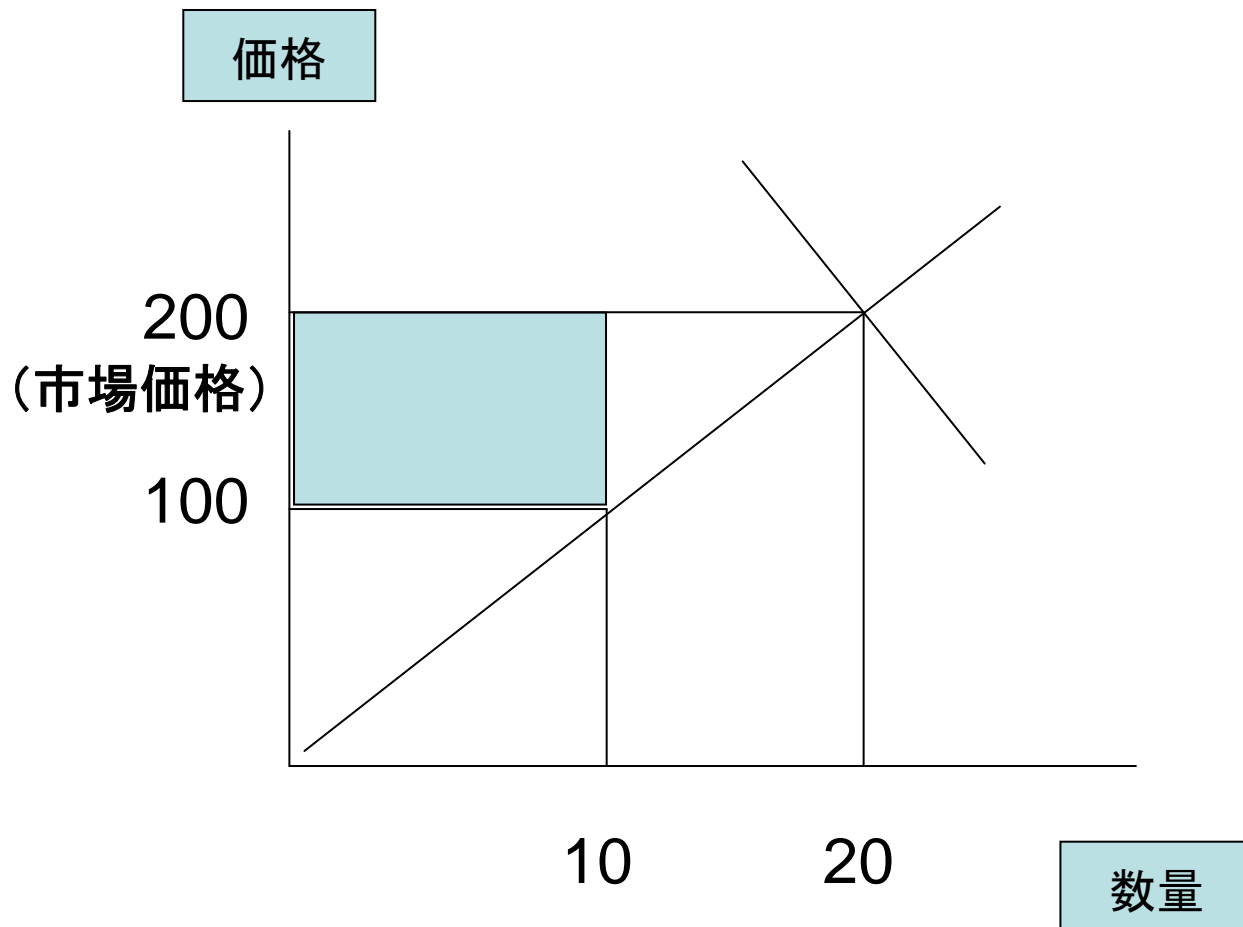
需要が増えると市場価格が上昇し、
供給が増える(価格=シグナル)



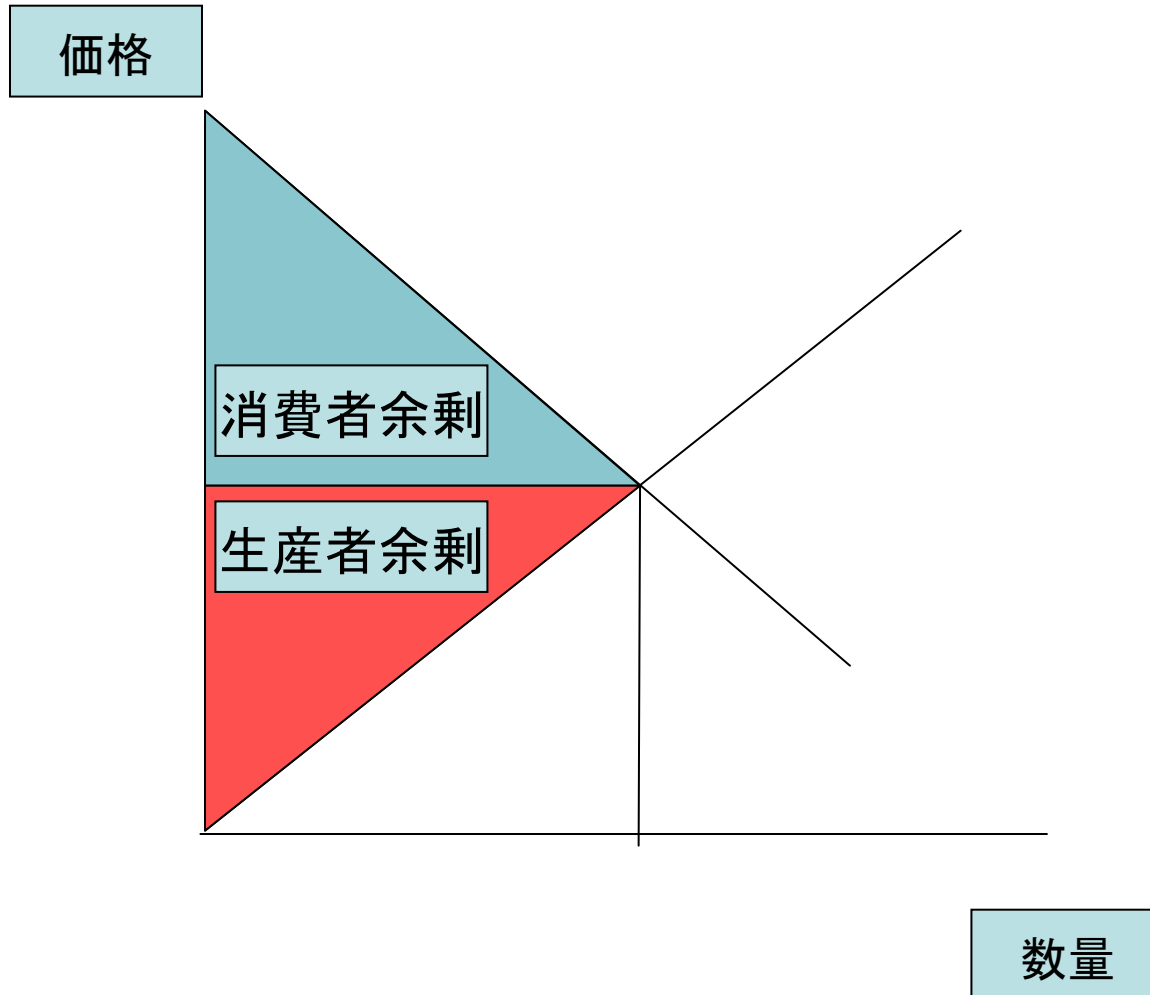
消費者余剰(価格と消費者効用との差) が市場取引で発生(⇔消費者の多様性)



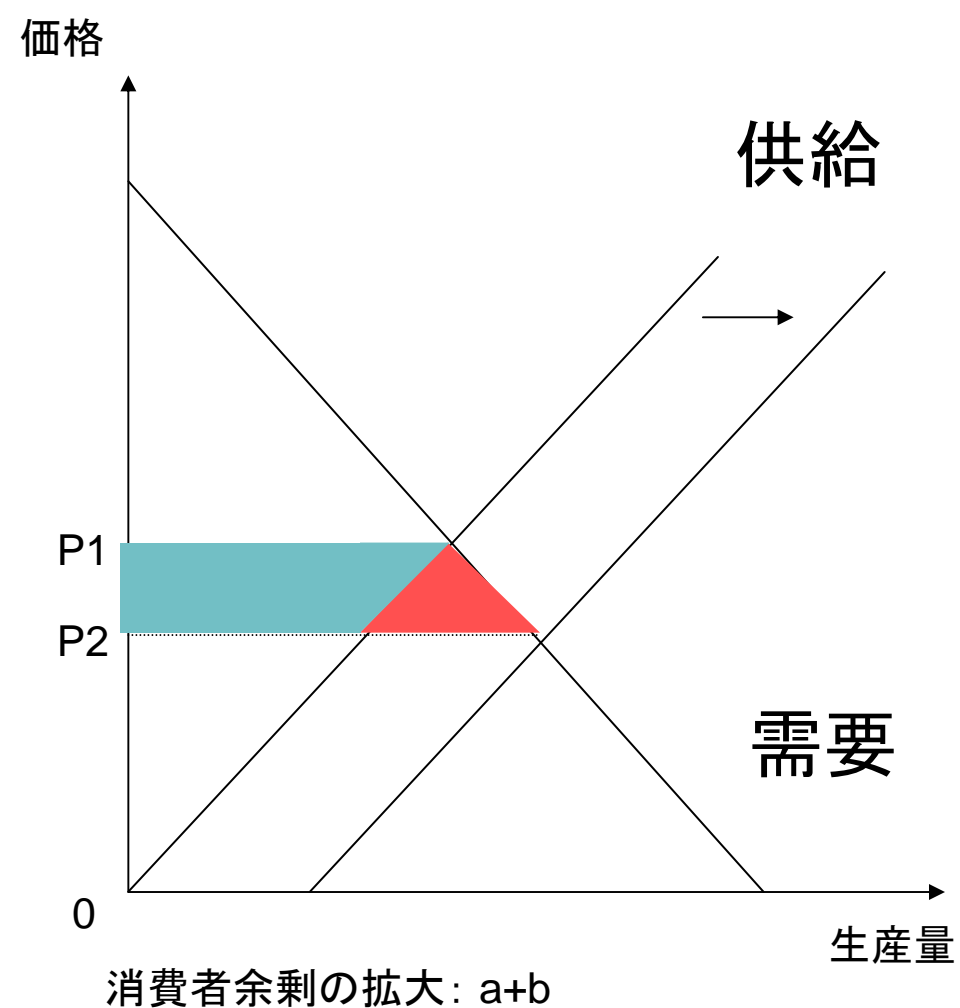
生産者余剰(価格と生産者費用との差) が市場取引で発生(⇔生産者の多様性)



市場の均衡価格の下では 消費者余剰と生産者余剰の最大化



自由貿易の利益



- 貿易自由化による輸入増加で供給の右シフト
- 供給増加で価格低下
- ①消費者余剰の増加
- ②国内生産者余剰の減少
- 国内生産者損失は消費者の余剰増で補償
- 生産者への補償で「パレート効率性」の実現

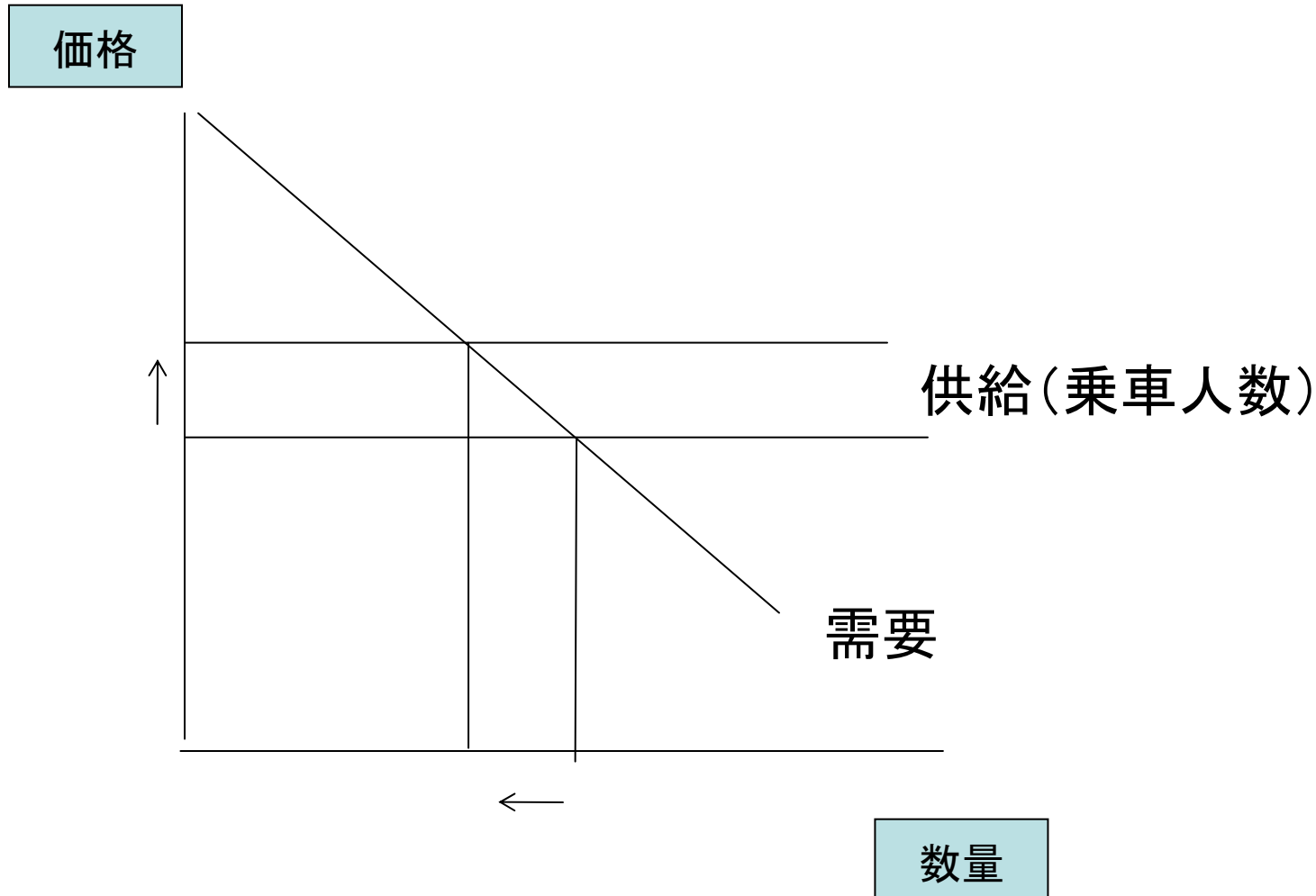
国内生産者余剰の縮小: a

市場が機能しない一例としての混雑現象



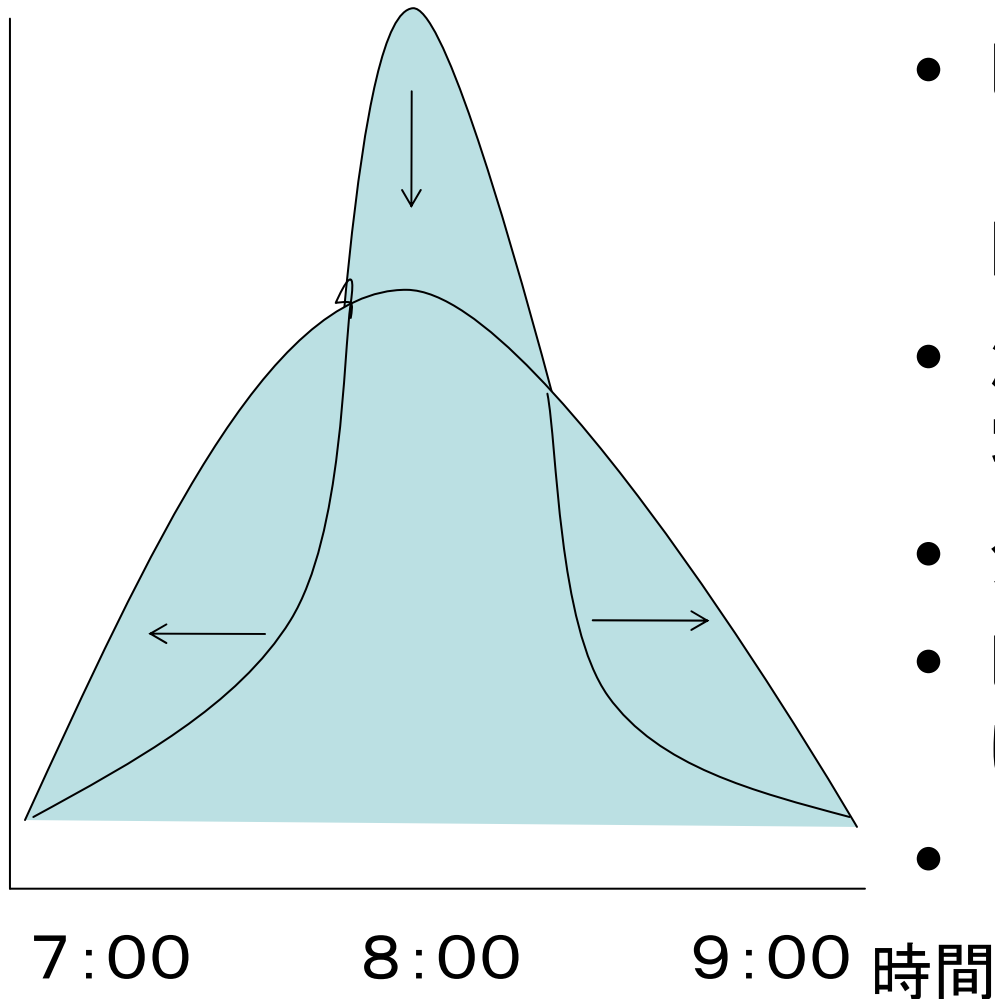
出典: http://commons.wikimedia.org/wiki/File:Rush_hour_at_Ueno_02.JPG

混雑(社会的費用)の解消には 乗車料金の引き上げが有効



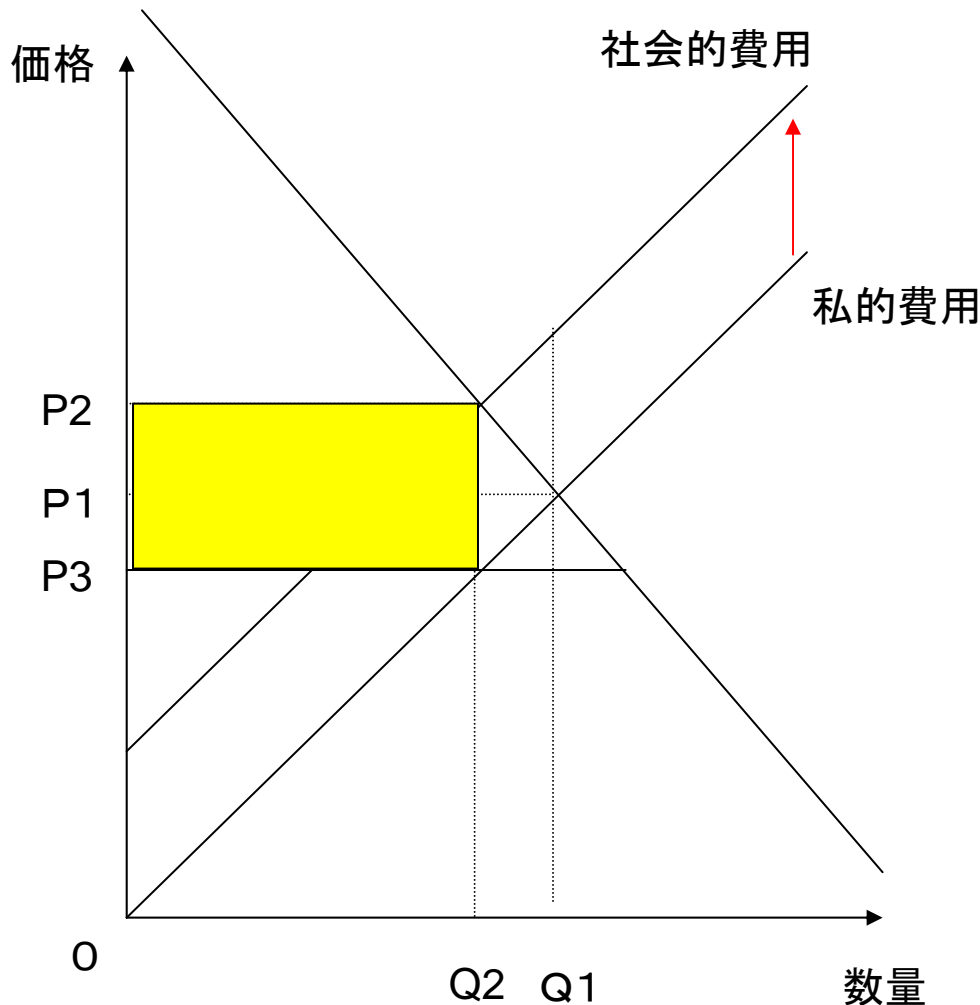
ピークロードプライシングの考え方

利用者数



- ピーク時の乗車料金の引き上げとオフ・ピーク時乗車料金の引き下げ
- 混雑費用の明示化で乗客を隣接時間に誘導
- 分刻み料金設定が必要
- ピーク時の利用権について乗客間での取引
- 「混雑税」の考え方

ピグー税の考え方



- 社会的費用が考慮されず過大な生産水準
- 費用に見合った供給者への課税で供給曲線が上方に移動
- 新しい均衡点では価格上昇で需要の減少
- 社会的費用是正のためのピグー税は消費者と生産者とで負担

排出権取引

- 世界全体での排出可能量の固定化
- 各国別に削減目標量＝排出権の割当
- 割当の基準として、①単純な人口比、②経済水準（一人当たりGDP等）の考慮
- 排出権購入で企業や家計の負担増（ピグー税）
- 人口当たり排出量の少ない途上国は、先進国に排出権を輸出することで収入増（＝途上国援助）
- 発展途上国で省エネを進めれば、その分だけ排出権の輸出額が増え、さらに収入増のインセンティブ
- 世界的な排出権取引市場形成で地球温暖化防止

参考文献

- 大竹文雄『競争と公平感—市場競争の本当のメリット』中公新書、2010年
- 八田達夫『ミクロ経済学I、II』東洋経済新報社2009年
- 八代尚宏『規制改革；法と経済学からの提言』有斐閣2003年
- 八代尚宏 『健全な市場社会への戦略』東洋経済新報社
2007年
- 八代尚宏「V. パレート」『経済学をつくった巨人たち』日本経済新聞社2001年